



## 『地区協議会長就任のご挨拶』

田麦山地区協議会長 大淵 公男

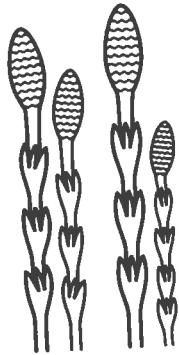
豪雪だったこの冬、ようやく本格的な春の訪れに心も安らぎ、躍動感を覚える今日この頃であります。

この度、地区協議会を仰せつかりました大淵です。前内山会長さん同様に皆様のご鞭撻とご協力のほどお願い申し上げます。

さて、東日本大震災では、その悲惨さに驚愕し改めて自然災害の恐ろしさを知らされたところであります。被災された方々に心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を願つて止みません。

私たちも、六年前中越大震災に直面し、これまで皆で力を合わせ協力し幾多の困難を乗り越えて参りました。更により地域のコミュニティ・絆を大切にし、郷土愛による地域の発展を目指して行きましょう。

今、田麦山地区連絡会では、地域の活性化に向けて「五百人プロジェクト」や「集落資源調査」に取り組んでおります。地域民あげてのご協力を願います。また、祭礼や運動会、収穫祭、雪まつり、防災訓練などの地域行事に皆で参加し、更に協力して地域の伝統、文化を大切にしていきたいと思います。皆様の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

平成23年  
4月20日発行新潟県  
田麦山地区館

## 平成二十三年度 田麦山地区役員紹介

地区総代（協議会会長）	大渕 公男
地区副総代（〃 副会長）	大渕 賢
前原総代（協議員）	大渕 正博
副総代（〃）	内山 裕輝
大形総代（協議員）	桜井 正広
副総代（〃）	森山 慶昭
田中総代（協議員）	森山 和雄
副総代（〃）	星野 房夫
大谷内総代（協議員）	森山 鉄也
副総代（〃）	内山 洋一
地区公民館館長	大渕 昇
田麦山財産区議長	森山 茂一
消防第五分団長	涌井 松尾
子供育英会会长	森山 浩司
スポーツ振興会会长	森山 正夫
第二老人クラブ 大形	水落 潔
大谷内根っ子の会 大谷内	内山 五作
ほつとくらぶ会長	水落 小百合
桜の会会长	涌井 勉
熊野神社委員長	桜井 兵治
いきいき田麦山会長	森山 実
ファーム田麦山	涌井 清嗣

入学を迎えて

内山 朋子（ジロベエ）

四月七日、長男が無事に川口小学校へ入学を迎える事ができました。これも、家族・地域の皆さんのが日頃から温かく見守ってくれたものと感謝しています。

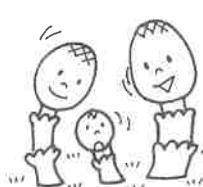
ランドセルを背負った姿を見ていると、とても大人っぽくなつたあと実感させられ、嬉しく思いました。

これから学校生活が始まりますが、親も子も、あせらず、ゆっくりと歩んでいきたいと思います。そして、たくさんの方の忘れる事のできない思い出を作つて欲しいと思います。

地域のみなさんには、これからもよろしくお願いします。



平成二十三年度  
入学式  
川口小学校



東京田麦山会に参加して

桜井 兵治

## 『第55回田麦山会開催報告』

渡辺睦男（茂兵



三月六日、東京四ツ谷にて東京田麦山会が行われ、神社委員の代表として出席して参りました。

中越地震で熊野神社は甚大な被害を受け、地区の皆さんや、東京田麦山会の皆さんのおかげで、修復できました。そうしたお礼やら感謝を申し上げてきました。

年々、この会も高齢化が進んでいるとの事でしたが、時代に合った新しい方法も検討されているようです。来年は、田麦山からも多勢参加できるようになればいいと思っています。

寒さも緩み一雨ごとに春の到来を思わせるようになります。

先日（といつても2週間も過ぎてしまいまし）3月6日恒例の田麦山会がJR四ツ谷駅スクワール麹町で開催致しました。会も重ねる事55回。當々と受け継いでこられた諸先輩また田麦山からも毎回何名かの方々に参加して頂き、本当に頭が下がります。感謝申し上げます。

55回という節目の年でしたが、あいにく出席者が少なく一寸淋しい気もしましたが、お互いに懇談時間がたっぷりあり、あつという間の閉会の時間になってしましました。

早く開催報告をと思っているうちに東日本大震災が発生。状況が伝わって来れば来る程どんどん大きく未曾有の国難大災害になってしましました。

中越地震で甚大な被害を被り、復興もかなり進んだ事と思いますが、今回の東日本大震災被災地域の広さ、災害規模は最大級で復旧復興までの道程はまだまだ先だと思われます。皆が少しでも支援して早く立ち直ってもらいたいものです。

先日東京電力管内では、計画停電が今回初めて午後6時20分～午後10時まで実施され、街中が真っ暗闇になり、まるでゴーストタウンの様相でした。初めての経験です。いかに（電気と水とガスがあつて）当たり前の普通の生活が大事か感謝の一言です。

むすびになりますが、毎年参加者の減少には幹事は頭が痛いところです。妙案がありましたら、次回幹事まで御一報をお願いします。

## 「うちのわんこ」

水落 小西和（大形 重石工門）

先月の、「犯人は…」のつづきです。

長い尾とピートと立った耳をこれでもかとくくらいで、上目使いで私の顔を見上げているその元気はとうとう…

原型からは程遠い姿となってしまったサンタル、タワシ、スポンジ、敷物、ひっくりかえった水入れ、あたり一面真っ白に敷き詰められたティッシュペーパー、さらには、届くはずのないところに上げておいた箸のタオルや新聞紙が、足の踏み場もないくらいに大散乱…。では、紹介いたします。水落さくら・犬種ジャーマン・シエバード・ドッグ・毛色ブラックタシの四歳になつたばかりの女の子。平成十九年四月七日小千谷の○さん宅にて生まれ、生後一ヶ月のときには水落家へとやつてきました。

先住のお姉さん犬達の愛情たっぷりな教育的指導（犬社会の中での雙」と私の厳しい訓練?の成果は…別として(涙)水遊び(川)が大好きでとても元気で明るい性格のわんこに成長いたしました。体重二十五キロの甘えん坊さくらが唯一苦手なものそれは地震…。先月から続く余震で、大好きなえさやおやつを残すようになってしまい、ストレスからと思われる下痢やおう吐といった症状が出るときもあり、一日も早く余震が治まるようなど願う日々であります。

そんな彼女、最近は、大好きなお姉さん犬と一緒にいることが多くなりました。氣の合うお姉さん犬、それは…。次回につづく…



## 編集後記

ようやく、県内でも桜の開花の便りが聞かれるようになりましたが、今年の雪消えはいつになるのやら気がもめる今日この頃です。

本年度の新聞部の活動が始まりました。皆様からのご意見・ご投稿をお待ちしています。どうぞ、よろしくお願いします。